



読字 原田 鏡

No. 769

2015/ 7/ 1

# 日中友好新聞

発行所  
日本中国友好協会  
〒110-0055 東京都千代田区千代田1-1-1

日中友好協会  
岡山支部  
〒700-8256  
岡山市東区3-8-30 514  
TEL:086(272)-3010  
郵便番号1100  
01250-0-3835

日中友好協会  
倉敷支部  
〒713-8911  
倉敷市遊島中央1-8-4 (宮地方)  
TEL/FAX:086(445)-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ  
<http://rzhong.biz/>  
メールアドレス  
rzhong86@hotmail.co.jp



## 中国百科検定を成功させよう！

### — 就実学園に協力を要請 —

日中友好協会岡山支部の竹内理事長と小林事務局長は、6月24日に就実学園を訪問し、千葉喬三理事長と面会しました。

竹内理事長と千葉理事長は岡山大学で、小林事務局長と千葉理事長の奥さんは岡山南高校で、それぞれ同僚であったこともあり、和やかな

雰囲気の中で、協力要請ができました。

千葉理事長は、中国からの引揚者であり、岡山大学時代に中国によく出かけるなど中国に対して、深い思いがあるようでした。百科検定のチラシ、申込書、要項を100枚預かってくれました。検定問題集を一冊贈呈しました。また、

就実大学で後期から中国語講座を担当する馬小菲さんにも協力をお願いしました。

なお、申し込みの締め切りは、8月7日です。県民の中には、8月7日です。県民の中には中国に対する正しい理解を広げるために、一人でも多くの人に受験してもらうためにがんばりましょう。

岡山での開催場所は、岡山市の岡山駅西口にある岡山国際交流センター、5階会議室です。

## 日中友好協会第64回全国大会

### 理解は絆をつよくする！

第64回全国大会は6月13～14日に東京で開催されました。

日中岡山支部からは理事の曾田和子さん、倉敷支部から事務局の大漏澄夫さんが参加しました。

大会では主に百科検定の取り組みの意義とこれからの日中友好運動の展望が百科検定によつて大きく開ける可能



性と、積極的に「打つて出る活動」を、知らないで傷つけるより、知つて理解し、理解は絆をつよくする！、百科検定がこの運動の中心になりうる活動であること、そのためにも第2回中国百科検定を全力を挙げて成功させることを確認しました。

中国百科検定は9月27日に全国32か所で一斉に開催されます。



## いろいろな形の餃子ができた

### — でも、味は絶品！ —

はじめに

芳田公民館では、芳田中学校区にお住いのおおむね65歳以上の方を対象に、毎月第3木曜日の10時～12時まで「芳田ふれあい広場」を開催しています。

今月(6月18日)は、「ぎょうざをつくらうー！」ということ

で、芳田公民館で毎週実施している日本語学習講座にいられている方たちに、水餃子の作り方を教えていただきました。

芳田ふれあい広場の参加者は19名で、日本語学習講座からは、講座生5名と講師

2名が参加してくださいました。

なお、日本語学習講座は、2011年10月から日中友好協会岡山支部が主催して始まり、現在は、毎週2回(火・金)実施しています。

### ジャージャー麺と

### サラダもつくる

日本では、餃子といえば焼き餃子が一般的ですが、中国では水餃子だということを知らない方も多かったです。

水餃子の皮は手作りでしたが、均等に丸くならないし、餃子のたねもうまく包むことができなかった、いろいろな形の餃子ができあがりました。

でも、味は絶品！とても美味しかったです！

他にもジャージャー麺とサラダをつくり、最後に大きなスイカをみんなで食べました。

### 冗談を

### 言ったりしながら交流

今まで、お互いが直接お話しする機会はなかったのですが、今回のぎょうざづくりを通して、わからない言葉もありましたが、いろいろな質問をしたり、冗談を言ったりしながら交流をすることが



芳田ふれあい広場の参加者が、自分のお母さんくらいの年齢の方だったこともあり、とても話しやすかったのではないかと思います。

日本と中国の関係があまりよくない中で、中国語と日本語(岡山弁)が飛び交う教室で、中国帰国者と地域の人々が楽しく交流し、草の根の日中友好ができました。

### おわりに

一次回は日本料理を— また地域でお会いすることがあると思いますが、これからは気軽にあいさつをすることができるようになったのではないのでしょうか。

今度は芳田ふれあい広場の参加者が、日本料理を紹介したいねという話も出ています。次回がとても楽しみです。

芳田公民館職員

# 中国語講座土曜日クラス

## 料理教室を楽しむ

6月20日(土) 12時から、いつもの岡輝公民館で料理教室を楽しみました。

講師の欧陽蕾蕾さんから子供に食べさせるクッキーを自分で作りたいので、教えてほしいというお話がありましたので、受講生も大喜びで賛成しました。クッキーのレシピは三宅さん、また、友重さんから北京で購入した“火鍋”の素があるので、鍋をしましょうという提案もあり、たまたま、この日の会場が料理講座室だということもあり、時間を早め

て、料理教室ということになりました。

当日、残念ですが友重さんは都合で欠席、残りの3人と老師で、始めました。胡麻クッキーとオレンジブレッドは、欧陽蕾蕾老師が三宅さんの指導のもとがんばりました。完成品を見てください、とてもおいしかったです。

“火鍋”の素はぜひたくにも2種類あり、麻辣味と普通味の両方を作りました。両方も“太好吃了”

真田



いつもお世話になります。

今日は、中国で450人余りが乗る観光船が転覆したという悲しいニュースがありました。なくなられた人々に、冥福を祈ります。さて、話は変わって、この季節は、そろそろ梅雨に入ります。私が最近創った梅雨の漢詩をみなさんに差し上げます。

梅子黄時雨，蒼茫入夏魂。濃雲久未散，湿了羅衣裙。  
黄 艶萍

## ぼくは忘れない(1)

竹内和夫

- ・終戦をおくらせ、東京大空襲や沖縄戦や広島や長崎をまねいた、戦犯昭和天皇のことを。
- ・ただ一人予科練で戦死させてしまった、小学校の同級生、金 容植(キム ヨンシク)君のことを。
- ・ぼくの頭上にサーベルをたたきつけた、配属将校安井桂一郎中尉のことを。
- ・英語を教えてくれ、赤ちゃんをのこして戦死してしまった、市村健治先生のことを。
- ・いい薬が手にはいれば助かったろうに、早稲田大学の留学生モンゴル人のチロさんのこと。恩師竹内幾之助氏のことを。
- ・東京下町ゼロメートル地帯、30センチで水が出る「防空壕」の中で焼け死んだ(1945, 3, 10)隣組の女こどもたちのことを。
- ・ミッドウェイの海の底に沈んでいる、日本とアメリカの青年たちのことを。『きけ、わだつみのこえ』。
- ・原発神話に、いまだ反省のない、にせ科学者たちのことを。
- ・関東大震災で切り殺された、中国人のリーダー王希天のことを。
- ・文通して長いことお世話になったトルコ人ダーニシ・ギュンチャン一家のことを。Antalyaに墓がある。



## 7月～8月の当面の諸行事

### ◎第28回岡山きりえ展

6月30日(火)～7月5日(日)

岡山県天神山文化プラザ 2F第4展示室

主催：岡山きりえの会 協賛：日中友好協会岡山支部

後援：日本きりえ協会 岡山市教育委員会

### ◎盧溝橋事件78周年街頭宣伝

7月7日(火曜日) 11時～12時 天満屋アリスの広場前  
もう一つの七夕、日中全面戦争の始まりとなった北京郊外、安倍内閣が再び戦争する、安保法制関連法案を強引におしすすめようとしているいま、日中不再戦の思いを込めてチラシ配りと声の訴えに多数ご参加ください。

(日中友好協会岡山支部)

### ◎戦争法許すな市民大行進

7月11日(土曜日) 11時30分集合 岡山市石山公園  
デモコース

石山公園出発～城下交差点西進～岡山駅中銀前

### ◎岡山高退教定期総会 7月12日(日曜日)

### ◎守ろう憲法九条「岡山九条美術展」

8月4日(火曜日)～9日(日曜日) 9時～17時

岡山県天神山文化プラザ 第一展示室(天神町)

安倍政権の「戦争立法」憲法九条破壊の暴挙に立ち向かう平和を願う展覧会

### ◎劇団東京芸術座「蟹工船」

岡山市民劇場例会

7月14日(火) 16時25分

16日(木) 13時

17日(金) 12時30分

18日(土) 14時

19日(日) 14時

会員制:入会金 1,500円 月会費 2,300円

次回の新聞送付作業は  
7月13日(月)午後1時半から  
民主会館2階で行います。  
前回お手伝いくださった方です。

小林  
竹内和  
竹内袈